

令和4年度第1回鹿児島市交通事業経営審議会

| | | | |
|------|---|----|-------------|
| 日時 | 令和4年6月7日（火） | 会場 | 交通局3階 第2会議室 |
| 出席者 | 古川会長、小山委員（副会長）、江口委員、碓山委員、上仮屋委員、東川委員、永山委員（7名） | | |
| 市出席者 | 交通事業管理者、交通局次長（総合企画課長）、総務課長、経営課長、電車事業課長、バス事業課長 | | |
| 会次第 | 1 開会 2 局人事異動紹介 3 交通局長の挨拶 4 報告 (1) 令和4年度鹿児島市交通事業特別会計予算の概要 (2) 鹿児島市交通事業経営計画の実施状況について（令和3年度実績） (3) 令和3年度市電・市バス乗車実績等 (4) 令和3年度の主なトピックス（令和4年2月以降） 5 閉会 | | |

会次第4-(1) 令和4年度鹿児島市交通事業特別会計予算の概要

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|--|
| 委員 | 燃料費高騰の影響をどのように捉えているか。 |
| 事務局 | 予算を立てた段階では、昨年12月に少し単価が下がった時点での1リッター当たり、123.43円で計上している。6月の時点では単価131.32円で契約をしているので、このままの金額だと足りない可能性もあるが、今のところは補助金の影響等もあり、高止まりではあるが、対応できている。必要な場合においては予算の補正で対応するように考えている。 |
| 委員 | 「新たな企画乗車券（ナイトパス）導入事業」については、どのような利用を想定しているのか。 |
| 事務局 | 夕方17時から最終便までの利用を想定している。例えば、市電で市街地まで出てきて、最終便の市営バスで帰宅するといった利用。利用期間としては7、8月、12、1月、3、4月の6か月を考えている。 |
| 委員 | 「渡り線その他分岐器更换事業」については、設計を行うとあるが予算の都合で設計のみを行うという捉え方でよいか。 |
| 事務局 | 当初から設計のみを行う予算である。 |
| 委員 | 「電停ネーミングライツ導入事業」について、どの程度の収入を見込んでいるのか。 |
| 事務局 | 1電停あたり1年間、標準額として100万円を考えている。予算での見込みとしては2電停程度を考えている。募集、審査については7月19日まで募集し、検討委員会を局内に設け審査をすることとしている。 |

会次第4-(2) 鹿児島市交通事業経営計画の実施状況について（令和3年度実績）

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|--|
| 委員 | 施策 No. 19 キャッシュレス運賃決済の導入検討について、関係事業者から情報収集等を行ったとあるが、今後の取り組みとして何か報告いただけることはないか。 |

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|---|
| 事務局 | キャッシュレス運賃決済の導入について、現在福岡を初め、各地でクレジットカード非接触型決済サービス、タッチ決済で運賃を支払う実証実験が行われている。県内においても、南国交通が空港リムジンを対象に4月からVISAタッチの実証実験を開始している。クレジットカードの非接触型決済については、海外での普及状況や今後の国内での拡大見込みを踏まえると、インバウンド対応策としては、交通系ICカードである10カードよりも優れている面もあり、10カード未導入の地域では、キャッシュレス運賃決済の今後の主流になるとも考えられる。そこで、交通局としても本年12月から、市電において、クレジットカードの非接触型決済の実証実験に向け、今回の6月市議会に補正予算を計上したところである。 |
| 委員 | 使用できるカードはVISAになるのか。 |
| 事務局 | 企画提案を募集することとしており、VISAも有力な対象として想定はしているが、具体的には採用する提案内容によって決まることとなる。 |
| 委員 | 市電が対象とのことだが、路線バスやシティビュー等では実施しないのか。 |
| 事務局 | 今回の実証実験では市電約20両を考えている。市電は観光客の利用が多いこと、運賃が均一で路線も2系統と少なく、システム開発に労力がかからないことから、まずは市電から始めることとした。シティビューやアイランドビューは、一日乗車券の利用がほとんどを占めることから、現在導入しているモバイル乗車券への対応が可能となった段階で検討したいと考えている。 |
| 委員 | 老朽化が懸念されるラピカの次としては、クレジットカードが有力なのか。 |
| 事務局 | 今回の実証実験は、あくまでも市電の普通運賃決済についてのみ想定している。クレジットカードに定期券等の機能を持たせる事例はまだなく、新たなシステム開発が必要であると伺っている。ラピカの今後については、今回の実証実験の結果等も参考にしながら、新たなラピカを独自に開発するのか、10カード或いはクレジットカードをベースとするのか、民間事業者と一緒に研究していかねばならないと考えている。 |
| 委員 | 施策 No25 交通局モニターの更なる活用について、外国人モニターからの意見はどういったものなのか教えてほしい。 |
| 事務局 | 12月に谷山から乗車した方の意見として、観光チラシが少なかった、外国語版が韓国語しかなかった、車内掲示ポスターが破れていた、等の意見があった。 |

会次第 4-(3) 令和3年度市電・市バス乗車実績等

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|-------------|
| 事務局 | 資料に沿って報告 |
| 委員 | 質疑無し |

会次第 4-(4) 令和3年度的主要トピックス（令和4年2月以降）

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|--|
| 委員 | 2番目のダイヤ改正について、決算の厳しい状況からも致し方ないと思うが、市民からの苦情、要望等のお声はないか。 |
| 事務局 | 電車、バス共に今のところ寄せられていない。 |

| 発言者等 | 協議事項・質疑・回答等 |
|------|---|
| 委員 | チャギントラッピング電車の期間はいつまでか、また、貸切を当面の間、休止中とあるが、再開の予定はあるのか。 |
| 事務局 | 運行期間については3年間の予定であるが、その後については未定。貸切については、当初は対応もしていたが、通常運行を待っていたが来なかったという市民からのお声が多かった為、当面は休止としている。 |
| 委員 | ネーミングライツ導入事業について、現時点での申込状況をお聞きしたい。 |
| 事務局 | ネーミングライツについては、現時点での提出はないが、4か所の電停については申込書の依頼があった。 |
| 委員 | 中央駅前ペDESTリアンデッキ新築工事について、交通局としての対応を教えてください。 |
| 事務局 | 工事期間中は代替バス運行等で対応した。 |
| 委員 | 天文館センテラスオープン後の乗降者の動向について教えてください。 |
| 事務局 | 具体的な数字は持ち合わせていないが、天文館センテラス開業後については、運転士への聞き取り調査を行ったところ、天文館電停の乗降者数増加がみられるとの報告を受けている。 |